

科目名	臨地実習Ⅱ（Clinical PracticeⅡ）			科目コード	445
開講学科	臨床検査学科	選択区分	必修	単位数（時間）	1単位（45時間）
科目区分	専門科目	履修時期	3年次後期	関連DP	臨②③⑤
担当教員	臨床検査学科全教員				
実習目的	学内での講義・実習を通して学んだ知識・技術を基に、予防医学分野、公衆衛生分野および環境衛生分野で、臨地実習Ⅰ及び臨地実習Ⅲ（病院での実習）では経験できない内容に関し、実践的業務を体験・習得し、これらの分野における臨床検査技師の関わりおよび果たすべき職責について理解することを目的とする。				
実習目標	1 予防医学分野 ①地域・職域・学校健診業務の実際と、検体の取り扱いや検査の実際を習得する。 ②病原微生物の検査等について習得する。 2 公衆衛生分野 ①食品の安全性確保の検査法について習得する。 ②飲料水の水質について、その検査法を習得する。 3 環境衛生分野 ①河川等の水質管理に関する検査法を理解し、習得する。 ②大気等の環境検査の実際を習得する。				

授業計画

実 習 内 容	
下記の施設で、予防医学分野、公衆衛生分野、環境衛生分野における実際の日常業務を体験し、それぞれの分野で行われている臨床検査技術を修得する ○実習施設 ①愛媛県立衛生環境研究所 ②愛媛県総合保健協会 ③JA愛媛厚生連健診センター	
成績評価方法	実習の評価項目及び実習記録を基に評価する。 （評価項目等の詳細は実習要項に示す）
教科書	
参考図書等	
授業時間外の学習について	
関連科目	すべての専門科目
備 考	十分な実習内容の予習・復習をすること。